

# 中国（上海）ビジネスサポート

## Monthly China News

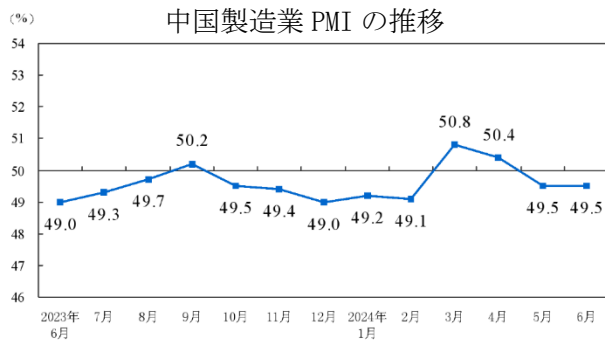
\*毎月1回、定期的に中国より配信致します。

### 【政治・経済】

- 中国「中国・外資系企業の大規模設備更新と消費財買い替えを平等にサポート」：中国商務部（省）は17日、大規模な設備更新と消費財の買い替えという新政策について解説する、外資系企業向けの特別円卓会議を開いた。商務部の凌激・副部長兼国際貿易交渉副代表は、「中国は、ハイレベルの開放を確固とした姿勢で推進し、ビジネス環境を最適化し、中国企業と外資系企業の大規模な設備更新と消費財の買い替え実施、関連する政府調達、プロジェクトへの投資などを平等にサポートしていく。外資系企業がチャンスをつかみ、中国市場を深く耕し、中国での投資を拡大することを願っている」とした。円卓会議には、アルバマールやバイオ・ラッド、Eni、フォード・モーター、GEヘルスケア、フィリップス、シーメンスヘルシニアーズといった外資系企業の代表や中国米国商会、中国欧州連合（EU）商会、中国韓国商会、中国日本商会といった中国で活動する外国商協会の代表が参加し、発言した。（7/18 人民網）
- 【中国共産党第20期三中全会「決定」解説】高水準の対外開放の体制と制度を整備：「さらなる改革の全面的深化、中国式現代化の推進に関する中共中央の決定」（以下「決定」）の全文が21日に発表された。「高水準の対外開放の体制と制度を整備」に関しては「制度型開放の着実な拡大、貿易体制改革の深化、外資参入・対外投資管理体制改革の深化、地域開放の配置の最適化、「一帯一路」（the Belt and Road）の質の高い共同建設の推進制度の整備」と記載された「決定」は、対外開放について特別な方針を示し、「開放による改革の促進を堅持し、超大規模市場という中国の優位性に依拠し、国際協力を拡大する中で開放の能力を高め、より高水準の開放型経済の新体制を構築する」ことを明確に打ち出した。高水準の対外開放を拡大するには、外資誘致・導入に一層力を入れることが重要な一環となる。「製造業分野の外資参入制限の全面的撤廃の実施、通信、インターネット、教育、文化、医療分野の秩序ある開放拡大の推進」「外資系企業に対する要素取得、資格許可、基準制定、政府調達などの面における内国民待遇の保障」「中国大陸部外の人員の入境・入国後の居住、医療、決済など生活の利便性にかかわる制度の整備」など、「決定」が打ち出した一連の改革措置は、中国での発展に対する外資の信頼を強化することに寄与する。（7/21 新華社、7/22 人民網）
- 外交部「パリ五輪の成功を祈る」：主催国フランスと国際オリンピック委員会（IOC）の招待を受け、韓正国家副主席が習近平国家主席の特使としてフランスを訪問し、7月26日にパリで開催される第33回オリンピック競技大会の開会式などに出席する。外交部（外務省）の毛寧報道官は22日の定例記者会見で、「中国は一貫してスポーツ事業の発展を非常に重視し、国際オリンピック・ムーブメントに積極的に参加してきた。韓副主席が習主席の特使としてパリ五輪の開会式などの行事に出席することは、中国が国際オリンピック事業の発展及びフランスによる大会主催を重視し、支持していることを存分に示している。中国はパリ五輪が申し分のない成功を収め、世界の団結と協力の促進により多くのプラスのエネルギーをもたらすことを祈る」と述べた。（7/23 人民網）

### 【製造業関連・関連の政策等】

- 中国 6 月の製造業 PMI は 49.5%、前月から横ばい：中国物流・調達連合会と国家統計局サービス業調査センターは 6 月 30 日、今年 6 月の中国の購買担当者景気指数（PMI）を発表した。そのうち製造業 PMI は 49.5%で、前月から横ばいだった。経済運営は全体として安定し、ミクロ主体の活力が改善した。個別の指数を見ると、生産サイドが安定の中で成長を遂げた。6 月の生産指数は 50.6%で、引き続き景気拡大局面にあり、中国の製造業の生産活動が安定の中で成長する流れを維持していた。製造業の原材料価格は 2 ヶ月連続で急上昇した後、6 月は製造業原材料の成長が大幅に鈍化した。6 月の原材料仕入れ価格指数は前月比 5.2 ポイント低下の 51.7%となり、低下幅が大きかった。企業の調査の結果を見ると、6 月には「原材料コストが高騰した」と答えた製造業企業の割合が前月比 1.2 ポイント低下して 43.7%になった。（6/30 国家統計局、7/1 人民網）



- 6 月の中国の新エネルギー車小売台数は前年同期比 28.6%増：中国自動車流通協会乗用車市場情報連席分会が 8 日に発表した全国乗用車市場分析によると、6 月の中国の新エネルギー車の生産台数は 93 万 3,000 台で、前年同期比 26.6%増、前月比 5.8%増だった。中国の新エネ車市場の小売台数は 85 万 6,000 台で、前年同期比 28.6%増、前月比 6.4%増だった。6 月の中国の新エネ車輸出台数は 8 万台で、前年同期比 12.3%増、前月比 15.2%減だった。また、同月の中国の新エネ車国内小売浸透率（新エネ車販売台数が自動車販売台数全体に占める割合）は 48.4%で、前年同期の 34.9%より 13.5 ポイント上昇した。統計によると、6 月の中国の乗用車市場の小売台数は 176 万 7,000 台で、前年同期比 6.7%減、前月比 3.2%増だった。今年に入ってから累計小売台数は 984 万 1,000 台で、前年同期比 3.3%増となった。2023 年には上半期（1-6 月）に年間総販売台数の 43%を達成したことを踏まえると、今年は年間 2,200 万台を突破する見込みだ。（7/9 人民網）

- 中国 6 月の消費者物価指数、前年比 0.2%上昇：国家統計局によると、2024 年 6 月には、全国の消費者物価指数（CPI）が前年同期比で 0.2%上昇した。そのうち都市部は 0.2%上昇、農村部は 0.4%上昇、食品価格は 2.1%低下、非食品価格は 0.8%上昇、消費財価格は 0.1%低下、サービス価格は 0.7%上昇した。1-6 月の CPI の平均は同 0.1%上昇した。6 月の全国 CPI を前月と比較すると 0.2%低下した。そのうち都市部は 0.2%低下、農村部は 0.2%低下、食品価格は 0.6%低下、非食品価格は 0.2%低下、消費財価格は 0.4%低下、サービス価格は横ばいだった。（7/10 人民網）

- 2024 年上半期の中国経済は質量ともに向上、下半期にも期待：国家統計局は 15 日、2024 年上半期（1-6 月）の中国経済の「成績表」を発表した。国内総生産（GDP）は前年同期比 5%増の 61 兆 7,000 億元（1 元は約 21.8 円）に達した。第 1 四半期（1-3 月）と第 2 四半期（4-6 月）の中国内外の情勢を踏まえると、上半期の中国経済成長率は引き続き世界トップレベルを維持し、中国は引き続きグローバル経済成長の重要なエンジンであり、安定した力になると見られる。上半期には、産業の最適化・高度化の歩みが着実だった。造船業の手持受注の成長率がしばしば記録を更新し、鉄鋼業は超低炭素排出に向けた改良の推進を加速させ、従来産業は「古い木から新たな芽を出した」。3D プリンターデバイス、サービスロボット、スマートウォッチなどのスマート製品の生産量が増加し、それぞれ同 51.6%、同 22.8%、同 10.9%増加し、こうした新興産業の前進が加速した。6G、メタバース、ブレイク・マシン・インターフェース、量子科学技術、人型ロボットなど、中国の未来産業は世界の先頭に立って事業を展開し、無限の可能性を秘めている。（7/15 人民網）

## 【トピックス】

- 1、上司がデジタルヒューマンだとしたら？ AI の活用が進む中国企業：福建省福州市長楽区にある網竜ネットワーク公司（以下、「網竜」）の長楽拠点に足を踏み入れると、SF 感満載のオフィスビルを目にすることができる。そこには、メリーゴーランドやブロックで作られたウォール、宇宙船のようなスリープカプセルといったユニークな設備があちらこちらに設置されていて、仕事中のスタッフの姿はほとんど見られない。AI 社員たちは、領収書などの書類を年間延べ 30 万件以上審査し、各種業務の注意喚起やアラートを 50 万回以上発信し、延べ 4 万人以上のスタッフに知識やスキル関連のトレーニングを施した。（7/9 人民網）
- 2、「グリーン変革」をもたらす革新的砂漠化対策モデル 内蒙古自治区：内蒙古（内モンゴル）自治区庫布其（クブチ）砂漠のなかほどにある達拉特太陽光発電応用リーディング拠点では、100 万キロワット規模のプロジェクトがすべて完成し、稼働開始した。同自治区のエネルギー供給構造の改善と庫布其砂漠の砂漠化対策の推進に「ダラト発のソリューション」で寄与している。太陽光発電拠点からそう遠くない場所に、現地の大手乳製品メーカーの乳牛牧場があり、牛はほぼ太陽光パネルの下に植えられたアルファルファを食べている。同局の関係責任者は砂漠の太陽光パネルの下の「小さなエコシステム」について、「牧場で出た牛の糞は処理された後、太陽光パネルの下の牧草地の灌漑に直接利用される。環境に優しいと同時に、砂漠の土壌を改良し、牧草の質も向上させる」と説明した。この革新的な砂漠化対策モデルは、砂漠のエコ環境を効果的に改善しただけでなく、現地の人々により多くの雇用機会と収入源をもたらした。太陽光産業の発展は関連産業チェーンの整備にもつながり、現地経済の持続可能な発展をさらに推進している。（7/11 人民網）
- 3、複雑環境における北斗ドローン作業性能検査システムが完成：中国電力科学研究院がこのほど明らかにしたところによると、同研究院高圧所スマート点検技術研究室と信通所電力北斗品質検査センターが連携し、ドローン技術と北斗衛星測位システムディープ融合分野で重要な進展を遂げ、33 項目の北斗ドローン総合検査を実施した。これは北斗ドローンの複雑環境における作業性能検査システムの完成を示している。今回の検査は北斗モジュールとドローン性能検査の「ダブル報告」と「ダブル認可」メカニズムを採用。単一の北斗モジュールの性能を検査・認証できるだけでなく、北斗モジュールとドローンのその他のモジュール間の連携効果を検証でき、検査結果の権威性と信頼性を高め、新技術、新製品の普及を加速させる。（7/25 科技日報、人民網）

## 【AI の活用進む中国の医療現場】

米アップルは先ごろ、「空間コンピューティングデバイス」である「Vision Pro」を発売した。ただその販売価格は 3 万元から（1 元は約 22.2 円。日本での販売価格は 59 万 9,800 円から）と高価なため、「技術オタク」であっても、まだなかなか手が出せていないようだ。そんな中、中国では外科医がすでにオペ室に導入し、活用している。

北京大学人民病院のオペ室で、同病院の王俊院士が率いるチームが、中国国内で初めて「Apple Vision Pro」を活用して、胸腔鏡を使った肺がんの根治を目指す手術を行った。同チームによると、胸部外科の胸腔鏡手術では、先進的なディスプレイ技術が、執刀医をサポートする重要な役割を果たしている。デジタルコンテンツと、現実世界がシームレスに統合され、医師に、高い解像度で、超低遅延のストーリーミング処理を提供し、医師は手術の初めから最後まで、ディスプレイを見ながら手術

を行うことができる。

復旦大学附属産婦人科病院の専門家は、「5G+AI」技術を活用して、手術支援ロボットを正確に遠隔操作して、2,000 キロ以上離れた場所にいる、多発性子宮筋腫が原因で貧血が起きている患者を対象に、腹腔鏡手術を行った。かかった時間は約 2 時間で、手術は無事成功した。

上海市第一人民病院は数日前、モバイル決済サービス「支付宝(アリペイ)」と共同で開発した、上海初の「AI 陪診師」をリリースした。基盤モデルやデジタルヒューマンといった技術をベースに、通院する患者と双方向のやり取りをしながら付き添うサービスを提供してくれる。

現在、治療薬やワクチンの開発、医療用ロボットといったさまざまな分野において、人工知能 (AI) 技術が幅広く活用されている。先ごろ世界経済フォーラム (WEF) が発表した「2024 年新興テクノロジー・トップ 10」のトップは科学発見を駆動する人工知能 (AI) だった。米市場調査会社・IDC の統計データによると、2025 年には、世界の AI 応用市場の規模は 1,270 億ドル (1 ドルは約 161.4 円) に拡大し、医療業界がそのうちの 5 分の 1 を占めるとみられている。そしてそれがこの先 5 年の間、成長が最も著しい競争の場の一つとなりそうだ。医学設備の分野を見ると、大まかな統計ながら、2023 年末の時点で、中国では、AI 関連の医学設備 63 種類と、医療用ロボット 61 種類が認可を経て、発売されている。(7/5 人民網)

## 【イベント】

【出展募集中】FBC 上海 2024in PTC 伝動展 2024 年 11 月 5-8 日 上海新国際博覧中心

【出展募集中】FBC 深セン 2024in NEPCON 電子展 2024 年 11 月 6-8 日 深セン国際会展中心

【出展募集中】FBC 上海 2024 ものづくり商談会 2024 年 12 月 5-6 日 上海マート

\* (公財) 大阪産業局上海代表処は FBC ものづくり商談会の共催団体になっています。特別価格で出展可能です。

大阪産業局上海代表処 中国 (上海) ビジネスサポート  
ファクトリーネットワークチャイナ (工場網信息科技 (上海) 有限公司)

上海市長寧区延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 2 階 268 室